

片側頸部郭清術を受けられる方へ

◆ 私たちは、入院生活や治療が順調に進むように下記の計画に基づき援助します。

お名前

様

主治医

受持ち看護師

日付	入院当日	…	手術前日(月 日)	手術当日(月 日)		
				術前	術後	
活動	安静度	制限はありません。				ベッド上で安静にしてください。 酸素マスクをしており、 足には血栓予防のフットポンプがついています。
	排泄					尿の管が入っています。 
	清潔	制限はありません。	手術前日は入浴、洗髪、ひげ剃り、 爪切りを行い清潔にしてください。 入浴時間は(:)	起床後に洗顔、ひげ剃り、歯磨きをして下さい。		
食事	制限はありません。	手術前日の21時から飲食は出来ませんが、麻酔科医の指示で OS-1を飲むことが出来ます。 OS-1(経口補水液)は(:)まで 飲むことが出来ます。	食べたり飲んだり出来ません。 朝6時の内服薬は、少量のOS-1で内服して下さい。		食べたり飲んだり出来ません。 	
検査	必要時、手術に必要な検査を行いません。 (血液検査、胸部レントゲン、心電図)					
処置		朝の診察があります。 10時、19時に検温があります。			朝の診察があります。 (朝9時の手術の場合はありません)	傷の中に血液が溜まらないようにするために 創部には管が入ってきます。 全身状態を確認するために3.4回程度 検温を行います。
注射					点滴を行いません。 (朝9時の手術の場合はありません)	持続的に点滴を行います。 抗生剤を投与します。
内服薬	前日、手術日当日に内服するお薬以外は一時的に預らせて頂きます。 通常の内服薬については、ご説明します。			<input type="checkbox"/> 麻酔科医の指示でお渡ししたお薬を 6時に内服して頂きます。 <input type="checkbox"/> 麻酔科医の指示で内服薬はありません。	通常の内服薬は、医師の指示があるまで 内服しないで下さい。	
教育 説明 その他	喫煙されている方は禁煙をお願いします。 手術当日に着用する病衣・弾性ストッキングをお渡しします。 ソーシャルワーカーとの面談があります。 手術に必要な物品を用意していただきます。 <input type="checkbox"/> OS-1(500ml) 2本 <input type="checkbox"/> T字帯 1枚 ※T字帯、OS-1は3階の売店で購入出来ます。 			起床後、手術室に向かうまでに更衣をして下さい (病衣、パンツ、弾性ストッキング以外は着用せず、 身につけている物は全て外して下さい)。 午後の手術の場合は、午前中に点滴が入ります。 ご家族の方は(:)までに お越し下さい。	創部に入っている管が引っ張られたり、 体の下敷きになったりしないように注意して下さい。 痛みや吐き気がある場合には 遠慮なく看護師にお知らせ下さい。	
備考						

この説明用紙は、治療のおおよその経過をお知らせするものです。状態に応じて予定が変更になることがあります。
ご不明な点がございましたら、お気軽におたずねください。

日付		術後1日目(月 日)	術後2~3日目	術後4~5日目	術後6~10日目
活動	安静度	医師の許可があればフットポンプと弾性ストッキングを外し、歩行出来るようになります。最初に歩行する際は看護師と一緒に歩きます。		制限はありません。	
	排泄	歩行ができれば尿の管を抜きます。			
	清潔	許可が下りるまで入浴は出来ません。身体を拭くことが出来ますので、必要時お声掛け下さい。			
食事	医師の許可があれば朝食より全粥軟菜食を食べられるようになります。		普通の食事になります。		
検査	必要に応じて、採血などを実施します。				
処置	6時、10時、19時に検温があります。		10時、19時に検温があります。		
			創部の管の量が減れば管が抜けます。	創部の状態が落ち着き、抜糸が済んだら退院となります。(医師の判断で抜糸は外来で行う場合もあります。)	
注射		点滴で抗生剤を投与します。食事が摂れていれば点滴は終了となります。			
内服薬	通常の内服薬は、医師の許可があれば内服再開となります。痛みがある場合は痛み止めをお渡しします。				
教育説明その他	許可があるまで、飲食はしないで下さい。 許可があるまで、安静にして下さい。 創部に入っている管が引っ張られたり、身体の下敷きにならないよう注意して下さい。		《退院後について》 <ul style="list-style-type: none"> ・痛み止めを内服される場合は、入院中と同じ用法・用量にして下さい。 ・仕事の開始は主治医の許可を得てからにして下さい。 ・創部から出血がある、発熱があるなどといった場合には、病院へ電話連絡し医師と相談して下さい。 ・固いものや刺激物(辛いものや熱いもの)は避け、喫煙・飲酒は控えて下さい。 ・手術後も定期的な受診が必要です。再来日には必ず来るようにして下さい。 		
備考					